平成 29年度（ 28年度決算分） 高松市事務事業評価表　【事中・事後評価】

総合計画体系		評価担当	
まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	局名	創造都市推進局
政策	文化芸術の振興と発信	課（室）名	文化芸術振興課
施策	文化芸術の振興	電話番号	2636
基本事業	国際的な発信力を持つイベントの推進	事業実施主体	その他
事務事業	高松国際ピアノコンクール事業	事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	高松から世界レベルの音楽を発信するとともに，地域の活性化，音楽芸術の振興，国際的な文化交流の推進などを目的として，浜松国際ピアノコンクール，仙台国際音楽コンクールに次ぎ，日本で３番目に創設された国際的なピアノコンクールで，４年に一度開催されている。また、平成２７年度には国際音楽コンクール世界連盟に加盟するなど国内外からより一層注目を集めるコンクールとなっている。 コンクールが開催されない年度においても、当コンクールの審査員・入賞者のリサイタル事業や公開レッスン、地域での無料演奏会などの事業を展開し、次回開催への機運を高めるとともに、より市民に親しまれ、地域に育まれていくコンクールとなるよう推進する。
29年度概要	高松国際ピアノコンクール組織委員会負担金 関連事業負担金 高松市長賞記念品

重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	5-③	事務事業の類型	②ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	音楽芸術の振興と国際的な文化交流に取り組むことにより、交流人口を増加させるとともに、文化芸術都市高松の魅力を世界に向けて発信し、音楽を愛する心と都市ブランドの向上によるシビックプライドを醸成する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
① 高松国際ピアノコンクール開催日数	日			0	19	19
②						

【事業の成果】

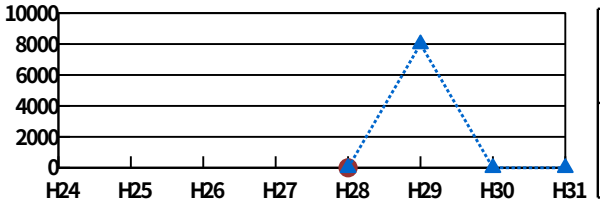
成果指標①

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
ピアノコンクール入場者数	人	目標値			0	8,000	8,000
		実績値			0		

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

高松国際ピアノコンクールは平成２９年度開催のため、平成２８年度は実績はないが、平成２９年度の開催に向けて準備を進める。また、実行委員会が平成２５年度から開催している推進事業に対し、本市から負担金を支出することで充実を図り、より地域に育まれるコンクールとなるよう推進している。

（目標達成度）



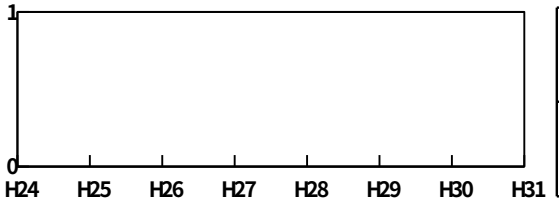
（達成度）

成果指標②

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
		目標値					
		実績値					

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

（目標達成度）



（達成度）

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[千円]		5,103	5,155	28,160
(事業費)	[千円]		2,800	2,800	25,805
(職員人件費)	[千円]		2,303	2,355	2,355

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

平成２９年度の実施される第４回は、国際音楽コンクール世界連盟加入後初の開催となることから、これを成功させるとともに、学校訪問リサイタルや審査員によるマスタークラス、優勝者やファイナリストによる演奏会等の推進事業を継続実施し、コンクールの知名度や質の向上を図る。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

高松国際ピアノコンクールのへの市民の関心を引き続き高めつつ、平成２９年度に開催される第４回において、高松から世界レベルの音楽を発信するとともに、一層の地域の活性化、音楽芸術の振興、国際的な文化交流の推進を目指す。